

会社説明会資料



このまち **思い** エネルギー。

広島ガス

Thanks,
110th

2019年12月6日

1. 2019年度第2四半期 決算実績
2. 2030ビジョン
3. 中期経営計画
4. トピックス

1. 2019年度第2四半期 決算実績

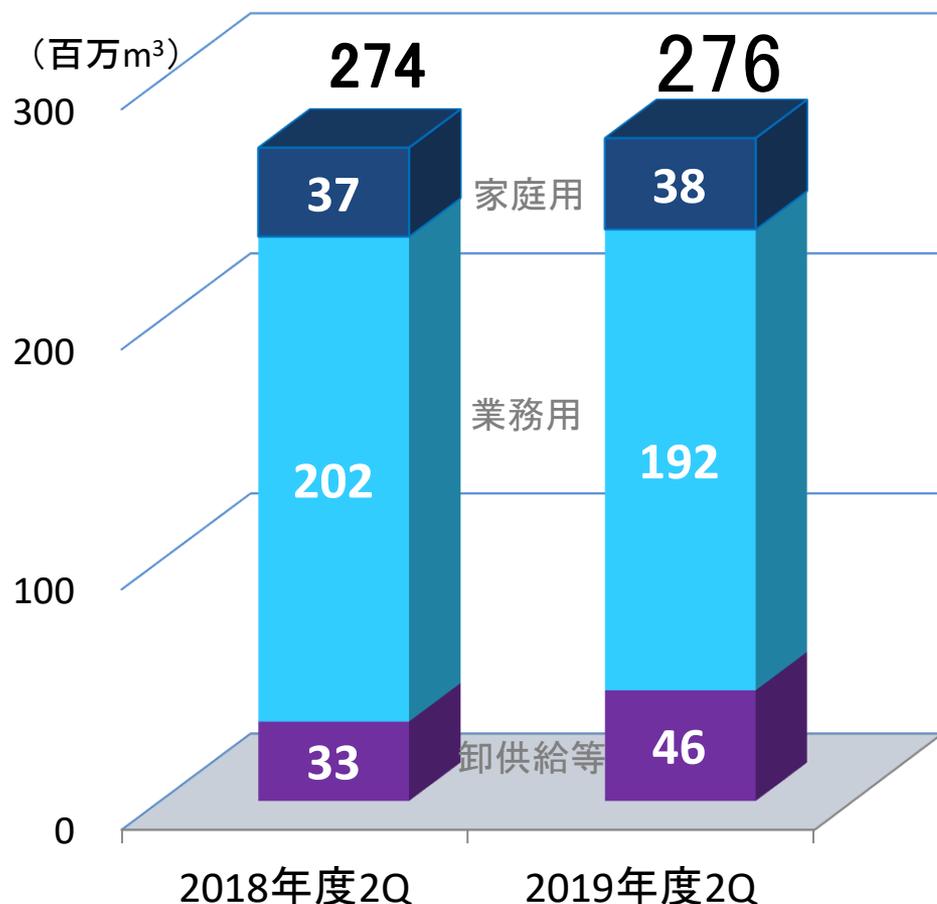


- (1) 都市ガス販売量実績
- (2) 2019年度第2四半期 決算実績
- (3) セグメント別 決算実績
- (4) 財政状況
- (5) 2019年度 業績見通し
- (6) 株主還元方針

(1) 都市ガス販売量実績



■ 都市ガス販売量 +2百万m³(+1.0%)の増加



■ 家庭用 +0.4百万m³(+1.2%)

- ・低気温、夏場の低水温の影響
- ・延調定件数の増加

■ 業務用 ▲10百万m³(▲5.0%)

- ・既存大口需要家への販売量の減少

■ 卸供給等 +12百万m³(+36.4%)

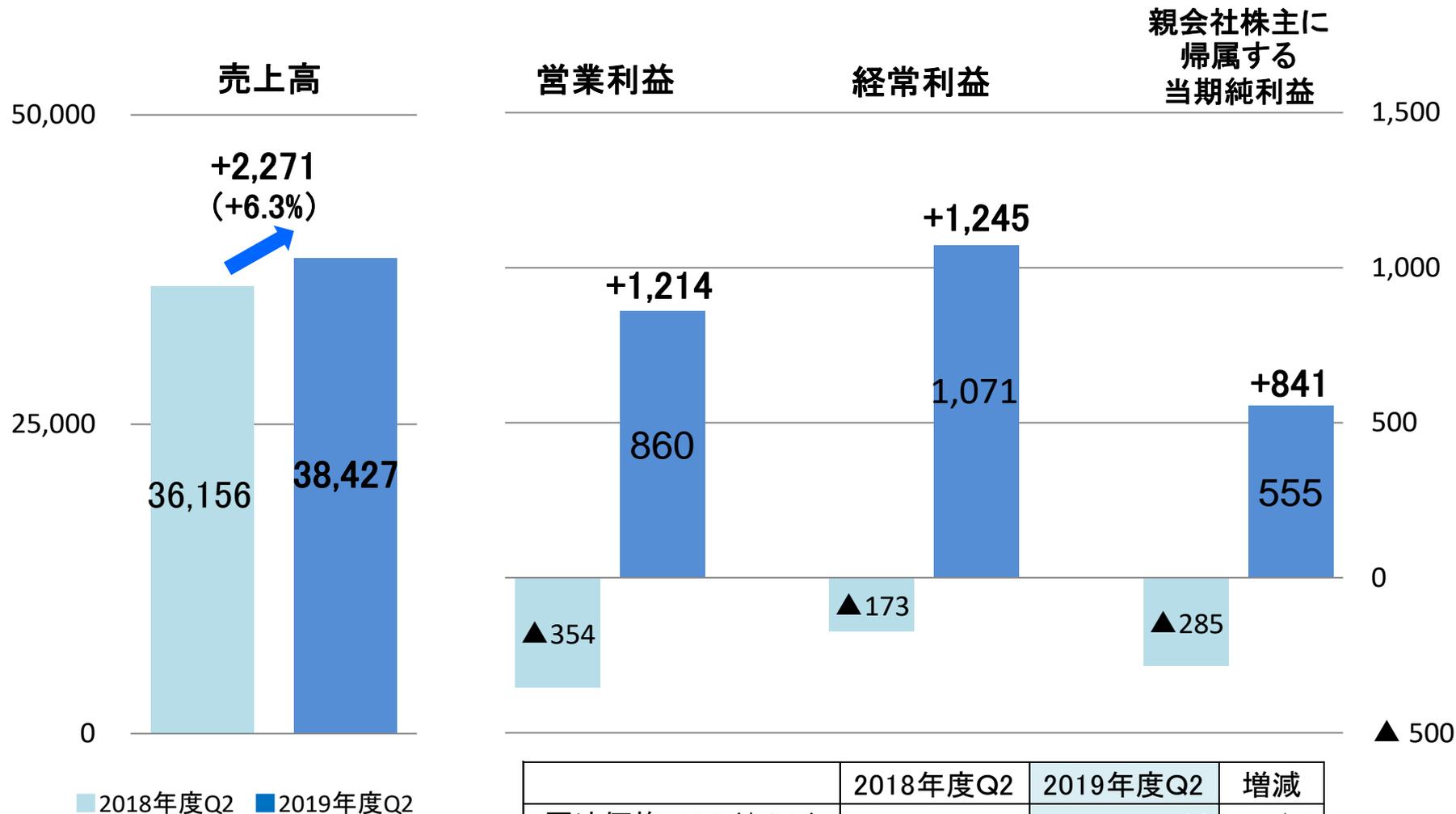
- ・既存卸需要家の販売量の増加

(2) 2019年度第2四半期 決算実績



■ 3期連続の増収・経常利益4期ぶりの増益

(単位:百万円)



	2018年度Q2	2019年度Q2	増減
原油価格 JCC (\$/bbl)	74	69	▲5
為替レート(円/\$)	110	109	▲1

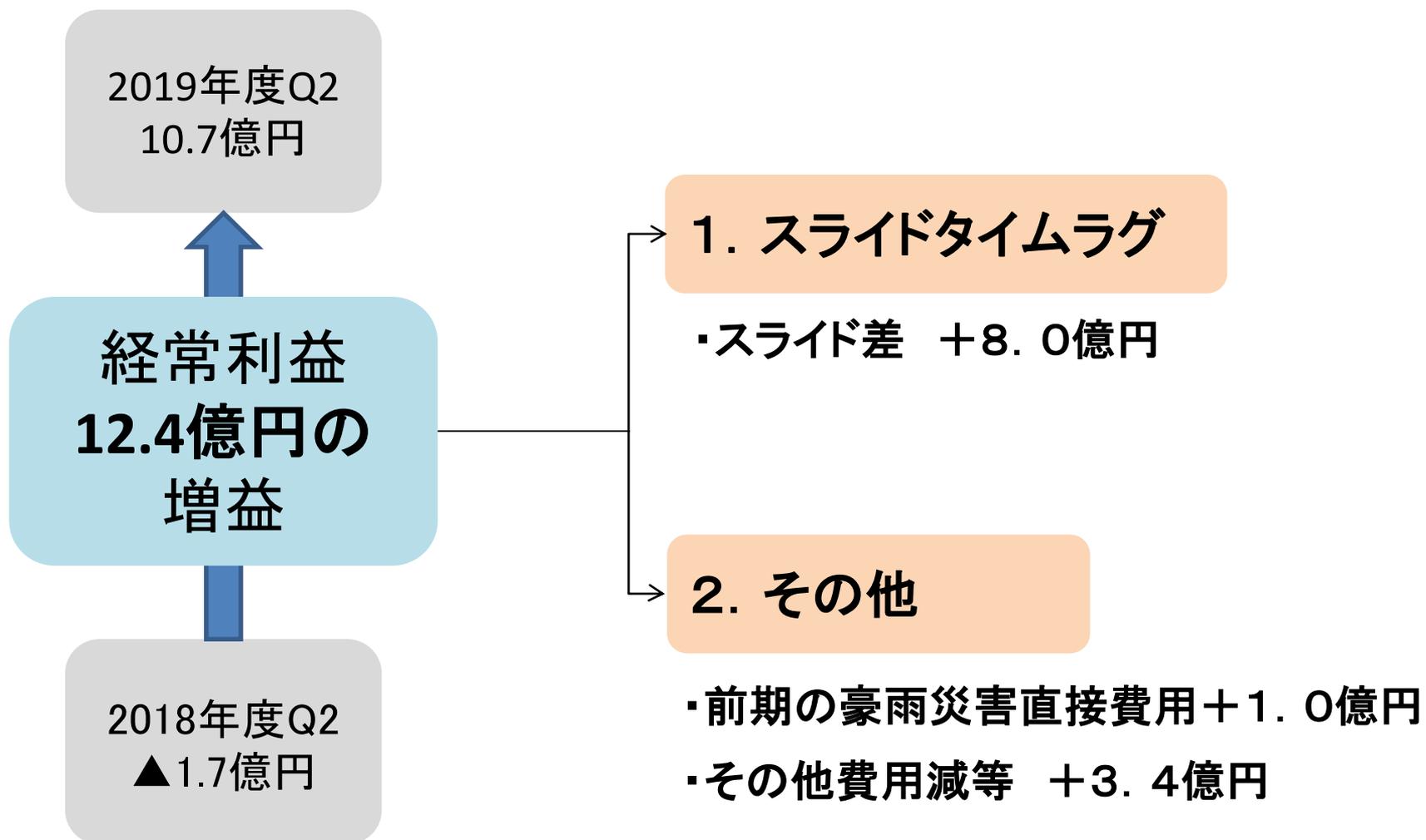
(注) JCC(=Japan Crude Cocktail):全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格

(ご参考) 経常利益分析

(2) 2019年度第2四半期 決算実績



「+」「△」は利益に対する影響額を示す



(3) セグメント別 決算実績



(単位:百万円)

	セグメント別売上高※				セグメント別利益			
	2019年度 Q2	2018年度 Q2	前期比		2019年度 Q2	2018年度 Q2	前期比	
ガス事業	30,117	27,625	2,492	9.0%	350	▲652	1,002	—
LPG事業	7,316	7,659	▲342	▲4.5%	355	277	77	27.7%
その他	993	871	122	14.0%	▲33	▲66	33	—
消去					188	86	101	—
合計	38,427	36,156	2,271	6.3%	860	▲354	1,214	—

※外部顧客に対する売上高

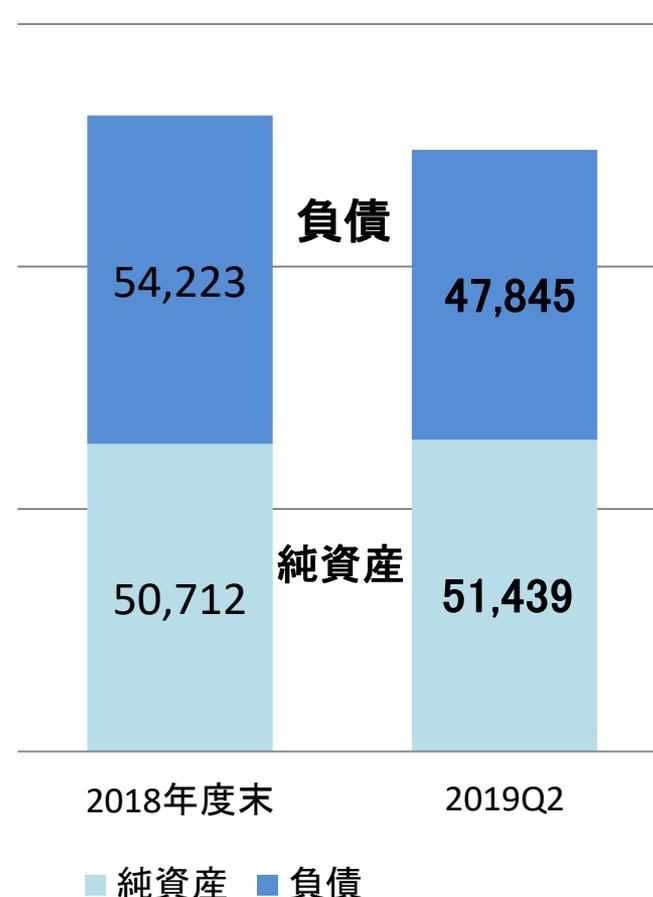
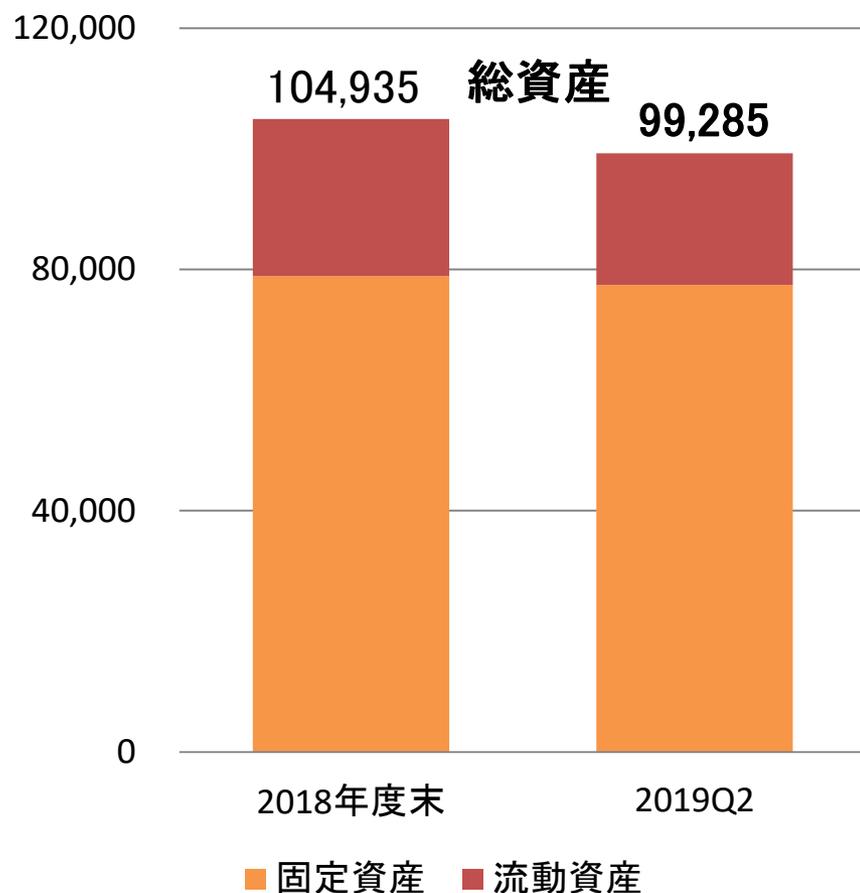
(4) ① 財政状況(貸借対照表)



(単位:百万円)

■ 総資産:対前期末比 ▲5,650(▲5.4%)
■ 負債:対前期末比 ▲6,377(▲11.8%)
■ 純資産:対前期末比 +726(+1.4%)

■ 自己資本比率
45.8% ⇒ 49.0%(+3.2ポイント)

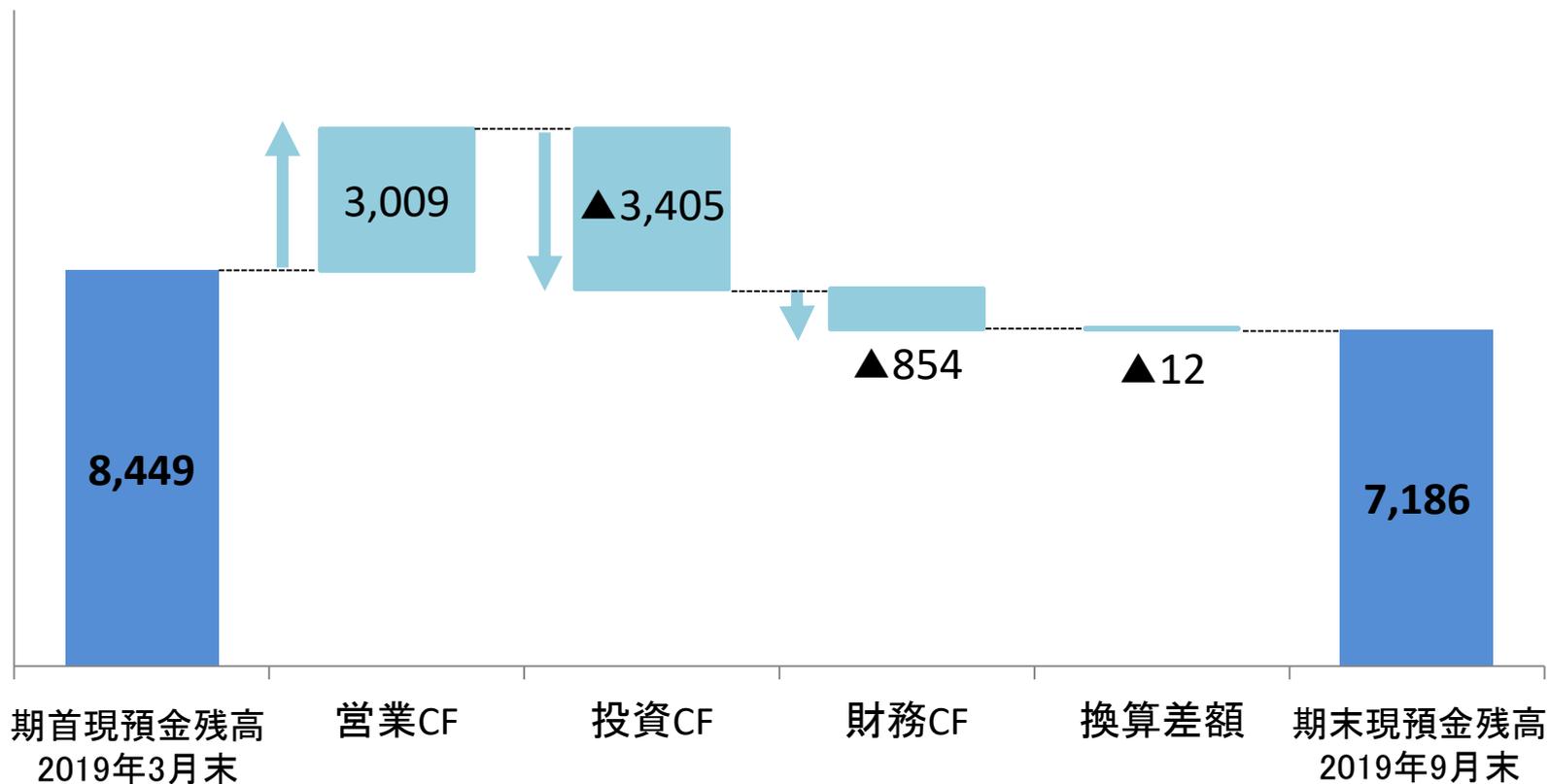


(4) ② 財政状況(キャッシュフロー)



(単位:百万円)

■ 現金及び現金同等物増加額 ▲1,263

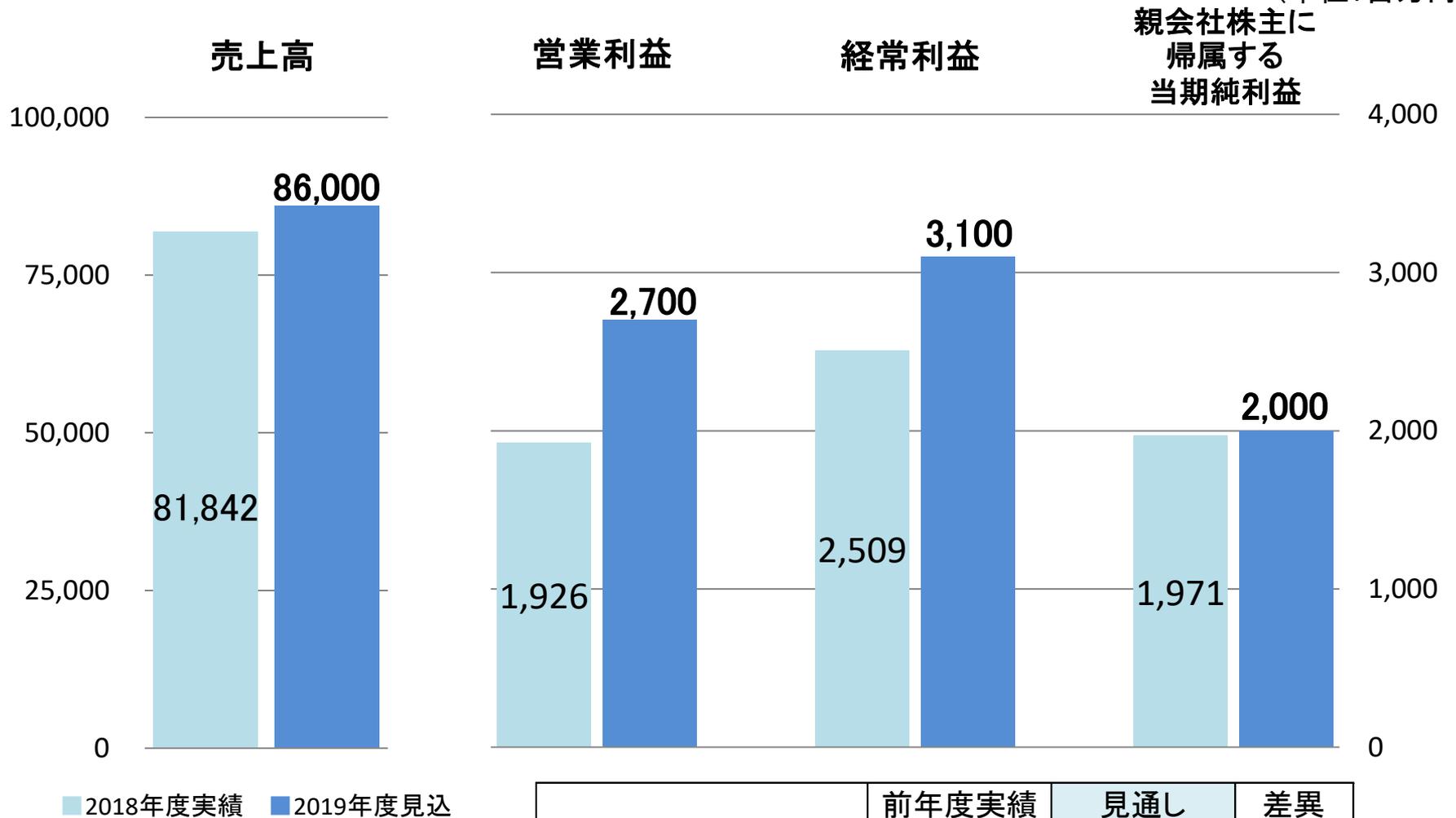


	2018年度Q2	2019年度Q2	増減
設備投資額	3,303	2,635	▲667
減価償却費	3,598	3,598	▲0

(5) 2019年度 業績見通し



(単位:百万円)

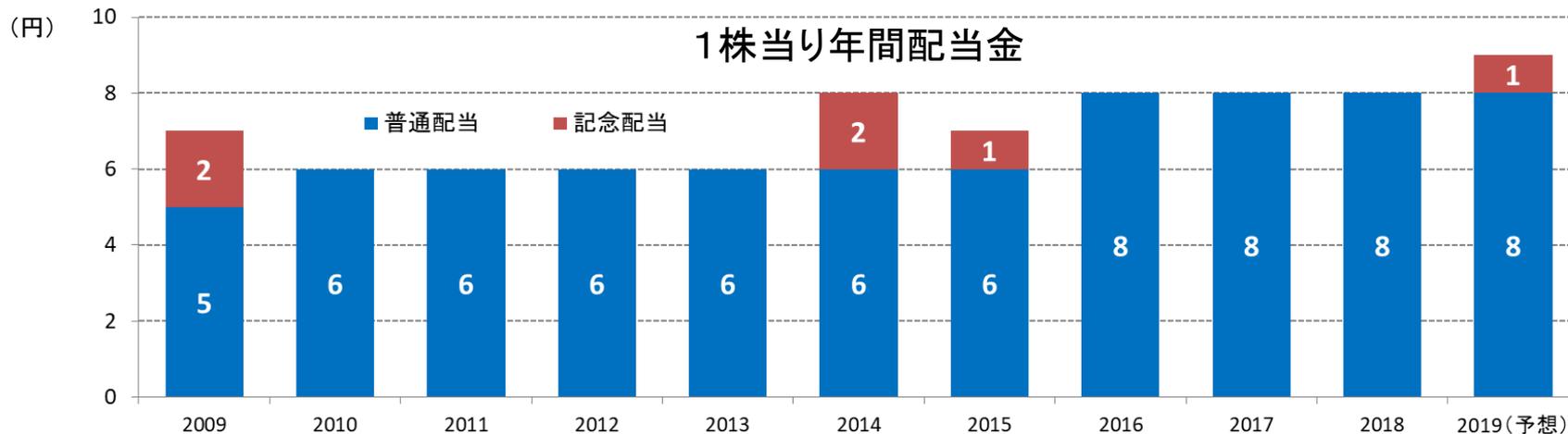


	前年度実績	見通し	差異
ROE (%)	4.1	4.0	▲0.1
原油価格 JCC (\$/bbl)	72	65	▲7
為替レート(円/\$)	111	115	4

(6) 株主還元方針

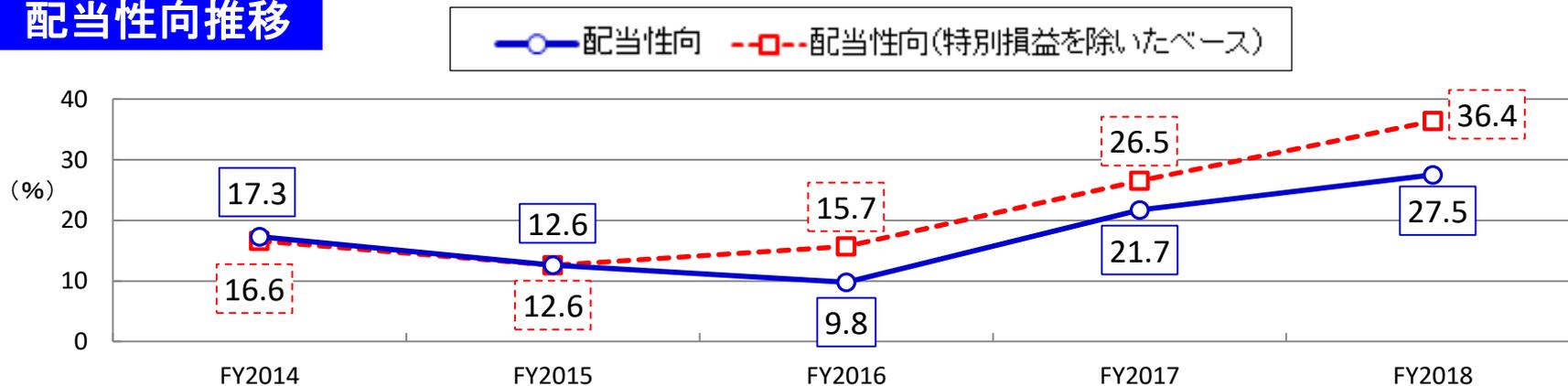


①徹底した経営効率化と積極的な営業活動の展開により、**安定配当を継続することを基本方針としつつ**、中長期の利益水準等を総合的に勘案し、**成長に合わせた配当を実施**、②短期的な利益変動要因を除き、**連結配当性向30%以上**を目指す



※ 2009年度は、創立100周年、2014年度は、東証一部指定、2015年度は、天然ガス供給開始20周年に対し、記念配当を実施。2019年度は、創立110周年に対して、記念配当を予定。

配当性向推移



2. 2030ビジョン

2. 広島ガスグループ2030年ビジョン



スローガン	幸せにつながる感動発信
基本方針	1. 経営施策を通じた感動追求
	2. エネルギーサービスを通じた感動追求
	3. 安心を通じた感動追求
	4. 人とのつながりを通じた感動追求
基本戦略 (チャレンジ)	1. 総合エネルギー事業の更なる拡大
	2. 環境への貢献につながる事業展開と次世代エネルギーの研究
	3. デジタル技術の活用による高付加価値の創造
	4. グループ組織力の強化
	5. 安全安心の更なる追求
	6. 社会貢献活動の推進

経営理念 : 地域社会から信頼される会社をめざす

2030年度経営目標

広島ガスグループは連結経常利益70億円規模の
企業グループに成長する

2030年の目指す姿

(1) 販売量

	2018年度実績	2030年度
都市ガス事業	583百万m ³	750百万m ³
LPG事業	89千t	120千t

(2) 事業構成比

	2018年度実績	2030年度
都市ガス事業	79%	70%
LPG事業	18%	20%
その他事業	3%	10%

※構成比は事業の規模感を示し、売上高比率のイメージである

2030年の目指す姿

(3) 経営指標

		2018年度実績	2030年度
収益性指標	ROA	1.9%	3.5%以上
	ROE	4.1%	8%以上
	EBITDA※1	92億円	160億円以上
安全性指標	自己資本比率	45.8%	50%程度
株主還元	配当性向	27.5%	30%以上※2

※1 EBITDA=営業利益+減価償却

※2 短期的な利益変動要因を除く

(4) 参考

12年間(2019年度～2030年度)で、1,300億円の投資を計画

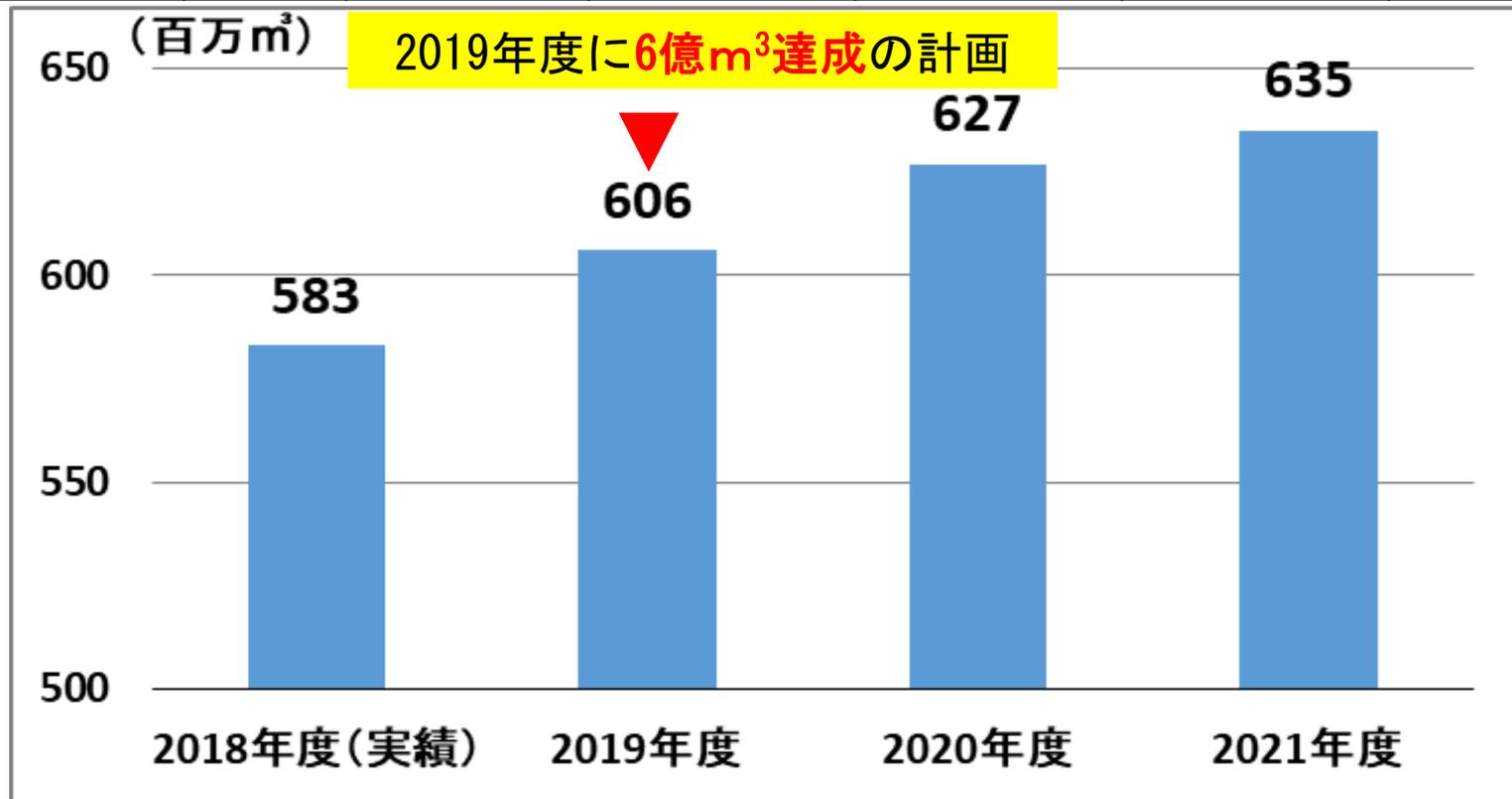
3. 中期経営計画

2019～2021年度 広島ガスグループ中期経営計画

ガス需給計画（都市ガス）



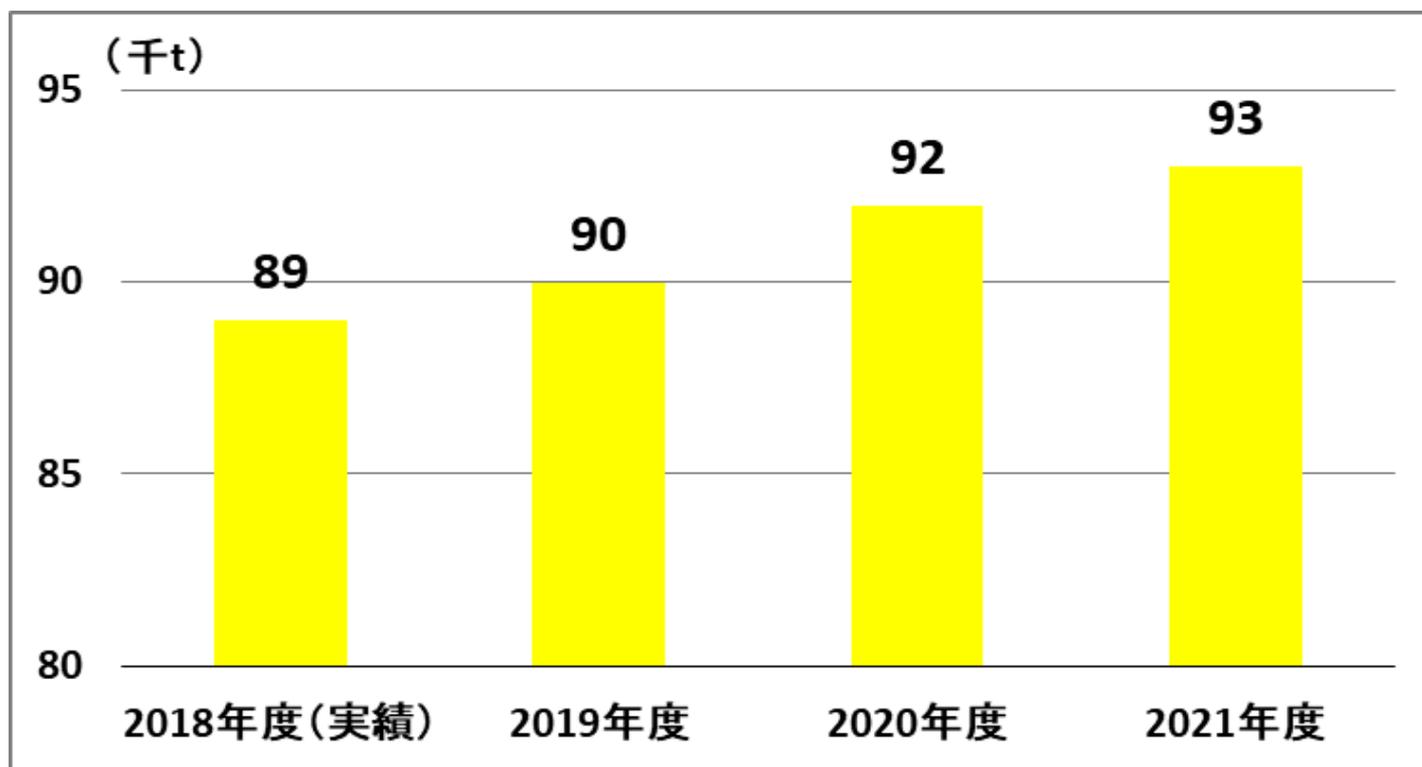
	単位	2018年度 (実績)	2019年度	2020年度	2021年度	3年間 平均伸び率
都市ガス (卸供給含む)	百万m ³	583	606	627	635	2.8%





ガス需給計画（LPG）

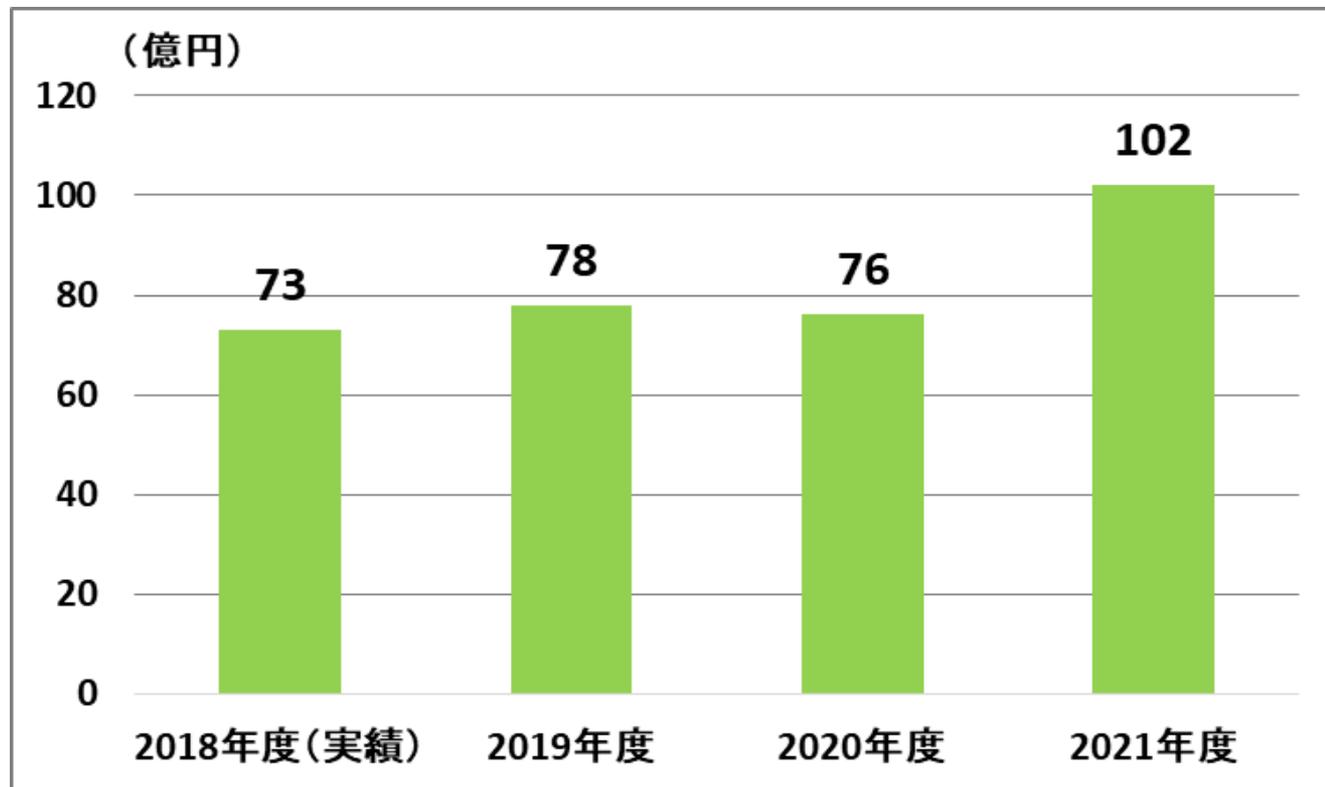
	単位	2018年度 (実績)	2019年度	2020年度	2021年度	3年間 平均伸び率
L P G	千 t	89	90	92	93	1.5%



2019～2021年度 広島ガスグループ中期経営計画 設備投資計画（グループ）



	2018年度 (実績)	2019年度	2020年度	2021年度	3年間 合計
広島ガスグループ	73億円	78億円	76億円	102億円	256億円



4. トピックス



- (1) 各種サービスの充実
- (2) 廿日市工場での熱融通事業
- (3) 環境への貢献につながる事業展開と
新規事業への取り組み
- (4) CSRへの取り組み
- (5) 創立110周年記念事業

(1) ① 各種サービスの充実



電力は2016年4月に、都市ガスは2017年4月に全面自由化

全国におけるガスのスイッチング申込件数 (2019年10月31日時点)

地 域	申込件数	地 域	申込件数
北海道	—	近畿	1,045,630
東 北	—	中国・四国	—
関 東	1,419,926	九州・沖縄	114,454
中部・北陸	358,120	全 国	2,938,130

※現在、中国・四国地方において、新たに一般家庭へ都市ガスを供給する予定の事業者はなし。

(1) ② 各種サービスの充実



	名称	サービス内容	導入時期
Web会員 サイト	MY HIROSHIMA GAS	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス使用量、料金の見える化 ・メールによる情報発信 	2017年1月～
ポイント サービス	広ガスポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・料金等のお支払いに応じたポイント付与 ・地元商品等との交換、抽選企画への応募 	2017年4月～
	広ガスクーポン	<ul style="list-style-type: none"> ・広ガスクーポン取扱い加盟店で使用可能 	2017年6月～
	機器購入ポイント サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスショップにてガス機器をご購入されたお客さまに広ガスポイントを付与 	2019年7月～
生活関連 サービス	広ガスくらし サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・水まわり駆けつけサービス ・リフォームパックサービス ・ガス機器修理サービス ・安心・安全サービス 	2017年4月～

このまちの「ひと」思いサービス

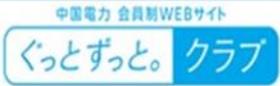


このまちの「くらし」思いサービス



(1) ③ 各種サービスの充実

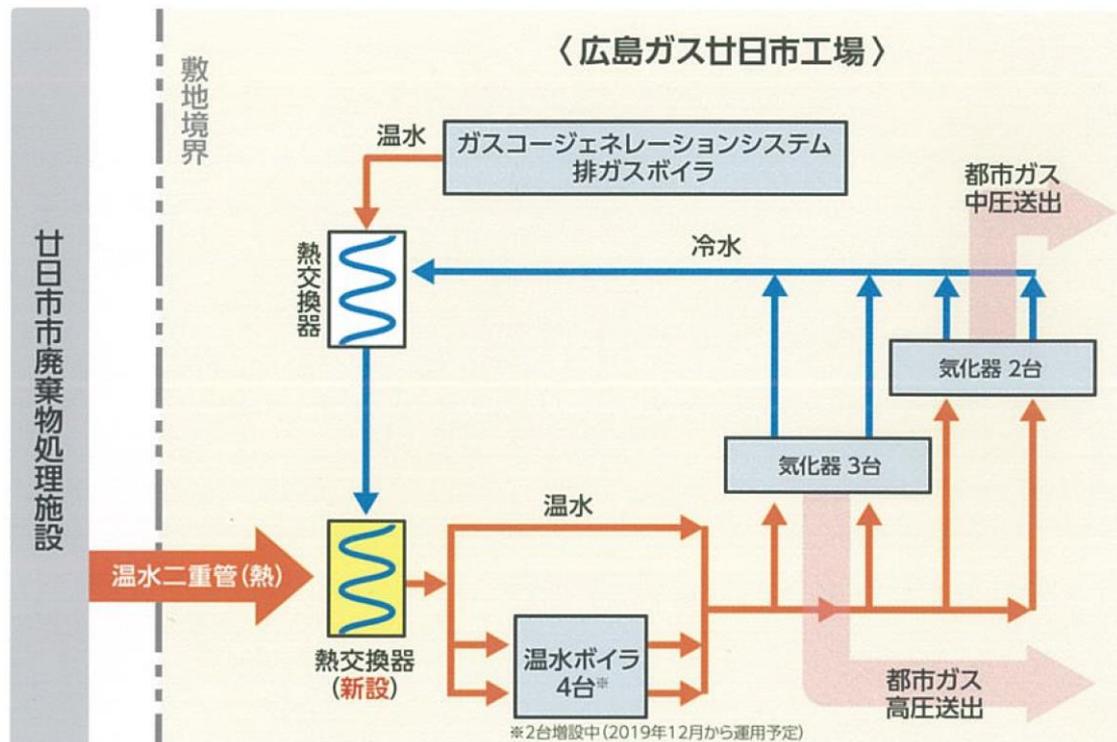


	名称	サービス内容	導入時期
新料金サービス	「広島東洋カープ」と「このまち」応援割	・基本料金を期間限定(2018.1月分)で8%割引	2018年1月
	学びと長寿応援プラン	・保育所、幼稚園、小中学校や、老人福祉施設を対象にガス料金を3%割引	2018年7月～
	ガスファンヒーターはじめて割	・ガスファンヒーターを初めて使われるお客さまを対象に期間限定でガス料金15%割引	2017年度 2018年度 2019年度
セットサービス	ぐっとずっと。 このまち思い セットサービス	・中国電力の電気と広島ガス・広島ガスプロパンのガスを同一場所でお使いのお客さまを対象に1,000ポイントを付与  	2018年10月～
余剰電力買取サービス	エネファーム余剰電力買取サービス	・エネファームtypeSで発電した使わなかった電力(余剰電力)を当社で買取するサービス	2019年4月～

(2) 廿日市工場での熱融通事業

隣地の廃棄物処理施設からの**未利用熱**を供給してもらうことで、LNG気化器の熱源発生設備である温水ボイラの稼働を減らすことができ、**省エネ**や**環境負荷低減**に貢献しています。

2019年4月開始



廿日市工場熱交換器



温水二重管設置工事

(3)① 環境への貢献につながる事業展開と新規事業への取り組み



基本的な考え方

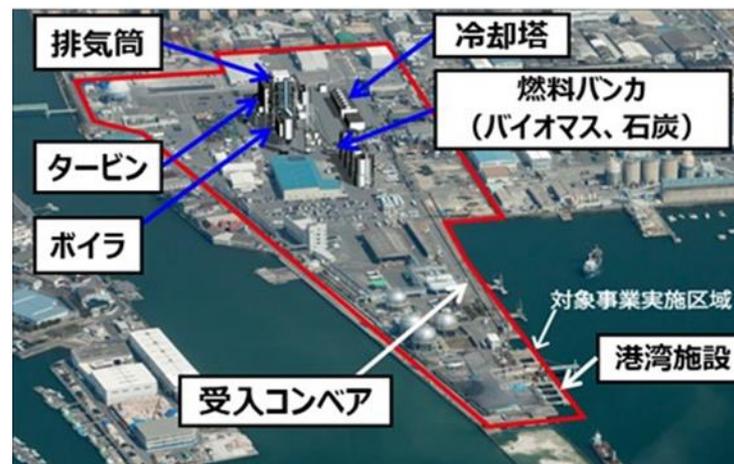
- 第5次エネルギー基本計画を踏まえた**脱炭素化社会への貢献**につながる事業の検討と実施。
- 低炭素化に資する次世代エネルギー技術への取り組みと**新たな事業基盤の構築**。

具体的実施事項

(1) 海田バイオマス混焼発電事業

- ・2018年12月10日に建設工事着工
- ・2021年3月の営業運転開始予定

会社名	海田バイオマスパワー株式会社	
所在地	広島県安芸郡海田町明神町2番118号	
出資比率	広島ガス（50%）、中国電力（50%）	
発電所名	海田発電所	
発電設備	発電出力	約10万kW（送電端）
	発電方式	循環流動層ボイラ
	使用燃料	バイオマス(うち国内材は広島県内から調達), 石炭, 天然ガス(助燃・バックアップ用)



(3)② 環境への貢献につながる事業展開と新規事業への取り組み



具体的実施事項

(2) 2030ビジョンに基づいた新規事業の検討

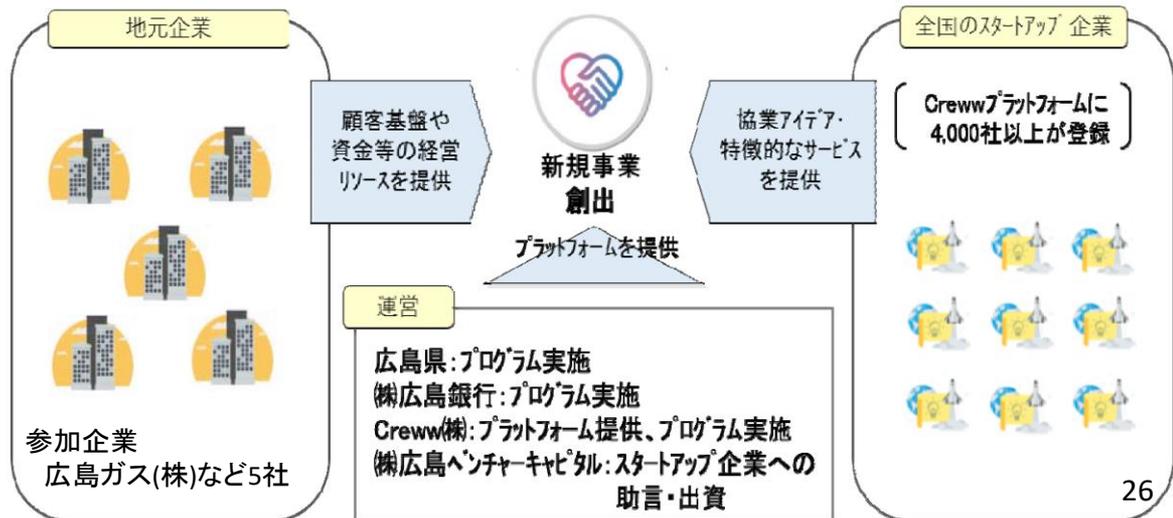
- ①体制強化: 新規事業戦略室の設置(自社での検討強化)
- ②外部の知見活用: 広島オープンアクセラレーターへの参画 等

<参考> 広島オープンアクセラレーターとは？

広島県内企業の経営資源と、全国のスタートアップ企業※のアイデア、サービスを結び付けることによって、参加企業の新規事業創出をめざし、広島県内に新たな事業の創出を図ることを目的としたプログラム。

※スタートアップ企業 独自の技術やアイデアを活用してマーケットに挑戦する成長速度の速いベンチャー企業

スケジュール
2019年
7月: 参画決定
9月: スタートアップ企業の募集開始
10月~12月: スタートアップ企業の選考
2020年
1月~3月: 実証実験開始



(4) ① CSRへの取り組み(環境への取り組み)



①お客さま先での環境負荷の低減

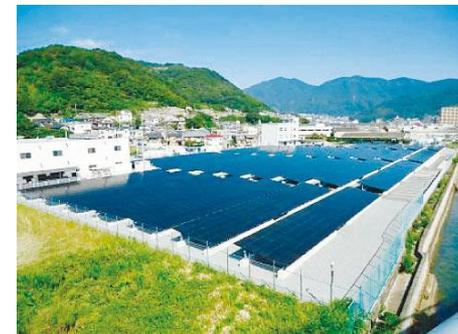
- ・環境にやさしい天然ガスの普及拡大
- ・エネファーム(家庭用燃料電池)の普及促進
- ・エネルギー利用効率の高いガスコージェネレーション
- ・天然ガス高効率利用の促進(ガス空調)



エネファーム

②事業活動における環境負荷の低減

- ・ガス導管工事における排出物削減と再資源化
- ・ガスコージェネレーションシステムの活用(廿日市工場)
- ・大規模太陽光発電設備の設置
- ・海田バイオマス混焼発電事業の実施



阿賀太陽光発電所(呉市)

③地域環境保全への貢献

- ・地域清掃活動
- ・各種環境フェアなどへの出展
- ・広島県の森林保全参画による地域環境貢献
- ・地域環境保全推進団体・環境啓発事業への参画



事業所周辺清掃

(4) ② CSRへの取り組み(地域貢献活動)



芸術・文化振興、地域振興

- ・「広響ホットコンサート」の開催
- ・「ひろしまフラワーフェスティバル」への参加
- ・「広島インドネシア協会」における国際交流活動
- ・「呉みなと祭」「尾道みなと祭」



広響ホットコンサート

教育支援(次世代教育への取り組み)

- ・食育、火育、エネルギー・環境教育、防災教育などの次世代教育への積極的な取り組み



防災教室

スポーツ振興

- ・スキー部(スノーボードアルペン選手 竹内智香)
- ・バドミントン部(S/Jリーグ所属)
- ・サンフレッチェ広島スポンサードゲームの開催
- ・広島東洋カープスポンサードゲームの開催
- ・広島東洋カープ地元4社で合同応援の実施

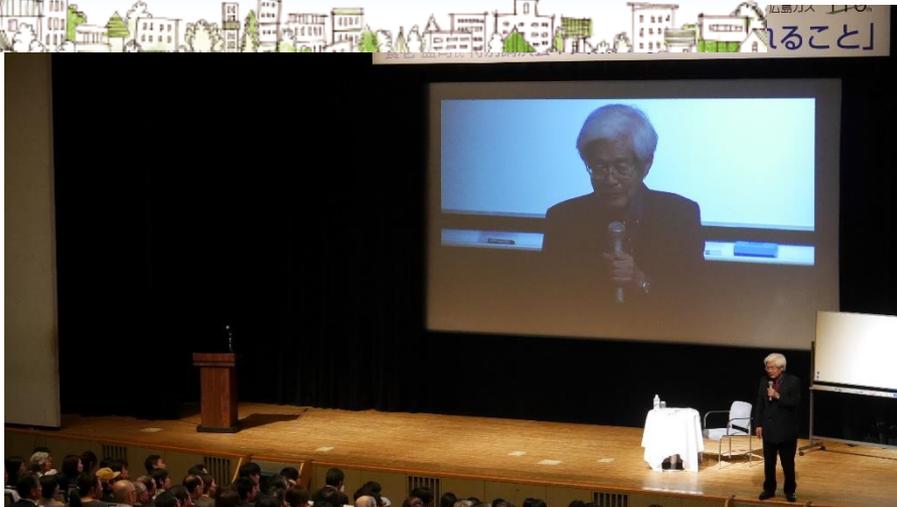


バドミントン部

(5) ① 創立110周年記念事業



このまち思いエネルギー。 Thanks, 広島ガス 110th これからも、このまち思い。



(5) ② 創立110周年記念事業



このまち思い 広島ガスの森
～記念植樹、森びらきイベント～



Thanks,
110th
ANNIVERSARY
HIROGAS



ひろしま雪山誘客促進協議会への寄贈
～スノーボード関連用品110点寄贈～



このまち思い アスリートフェスタ
～トップアスリートと身体を動かそう！～

ご清聴 ありがとうございました

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



このまち思いエネルギー。

広島ガス

Thanks,

110th

(ご参考) 会社概要



- お客さま件数 41万2千件(2019年3月31日現在)
- 都市ガス供給区域 広島県内の7市4町
- 広島県東部地区にて福山ガスに卸供給

- 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定(2015年3月9日)
- 証券コード 9535
- 単元株式数 100株
- 発行済株式総数 67,998,590株



>>> 供給区域と体制

供給区域(広島県内7市4町)

広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、福山市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま戸数
412千件



広島地区
お客さま戸数
348千戸



呉地区
お客さま戸数
47千戸



尾道・三原地区
お客さま戸数
17千戸



凡例		
供給区域 (広島地区)		ガスホルダー
供給区域 (呉地区)		ガス製造所
供給区域 (尾道・三原地区)		本社・支店・基地
幹線 (広島ガス)		検討中幹線
		幹線 (瀬戸内パイプライン)

(ご参考) 主要決算数値



【ご参考】主要経営指標(過去10年)

	(百万円)									
	FY2009	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
売上高	70,524	73,311	76,731	77,912	83,541	88,851	76,303	70,002	73,717	81,842
営業利益	3,067	3,782	1,347	2,841	2,058	4,111	5,475	3,812	2,920	1,926
経常利益	3,106	3,959	1,803	3,170	3,235	4,699	5,775	4,310	3,506	2,509
当期純利益(※1)	2,083	2,606	91	1,835	1,969	2,746	3,647	5,560	2,499	1,971
減価償却費	7,724	7,463	7,221	6,449	7,284	6,925	7,091	6,858	7,269	7,349
営業キャッシュフロー(※2)	9,807	10,070	7,313	8,285	9,253	9,671	10,739	10,313	9,319	9,320
設備投資額	4,106	3,864	5,457	7,227	12,257	9,667	9,851	8,267	7,401	7,377
フリーキャッシュフロー(※3)	5,701	6,205	1,856	1,057	-3,004	4	887	2,045	1,918	1,942
総資産	93,754	88,841	91,135	89,806	96,785	99,759	102,357	102,363	102,717	104,935
自己資本(資本)	28,560	30,471	30,142	32,190	33,586	37,340	39,961	45,825	48,332	48,019
有利子負債	44,366	38,726	40,707	36,193	42,360	39,215	37,350	36,310	34,455	36,293
EBITDA	10,792	11,246	8,569	9,290	9,342	11,036	12,567	10,670	10,190	9,275
ROA(%) (※4)	2.2	2.9	0.1	2.0	2.1	2.8	3.6	5.4	2.4	1.9
ROE(%) (※4)	7.6	8.8	0.3	5.9	6.0	7.9	9.4	13.0	5.3	4.1
自己資本比率(%)	30.5	34.3	33.1	35.8	34.7	37.4	39.0	44.8	47.1	45.8
EPS(円)	35.3	43.9	1.5	31.2	33.3	46.3	55.7	82.0	36.8	29.1
BPS(円)	482.1	512.9	512.4	545.2	567.1	571.0	590.1	675.2	715.2	709.0
配当性向(%)	19.9	13.7	389.6	19.3	18.0	17.3	12.6	9.8	21.7	27.5
D/E レシオ	0.4	0.4	1.4	1.1	1.3	1.1	0.9	0.8	0.7	0.8

※1 FY2015より「親会社株主に帰属する当期純利益」に表記変更

※2 「営業キャッシュフロー＝当期純利益＋減価償却費」により算定

⇒FY2016、FY2017はキャッシュを伴わない特別損益を加減

〈FY2016〉債務免除益2,105百万円 〈FY2017〉退職給付制度改定益449百万円

※3 「フリーキャッシュフロー＝営業キャッシュフロー－設備投資額」により算定

※4 ROA・ROE算定の総資産・自己資本は期首・期末の平均値

(ご参考)販売量データ



		FY2009	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
家庭用	販売量(百万m3)	106	108	107	105	103	103	100	99	104	98
	対前年比(%)	-0.0	1.7	-0.5	-2.0	-2.2	0.7	-3.5	-0.9	4.8	-5.2
商業用	販売量(百万m3)	51	51	49	48	47	45	43	44	45	43
	対前年比(%)	-10.7	1.5	-4.8	-2.1	-1.1	-4.9	-3.3	1.9	2.5	-4.0
工業用	販売量(百万m3)	269	275	273	262	258	242	242	255	271	326
	対前年比(%)	10.8	2.2	-0.6	-4.2	-1.3	-6.4	-0.0	5.4	6.3	20.3
その他用	販売量(百万m3)	34	39	37	37	38	37	36	38	38	36
	対前年比(%)	-1.3	12.7	-3.7	-0.1	2.7	-4.2	-2.7	5.8	1.5	-5.6
卸供給	販売量(百万m3)	51	54	55	60	61	62	60	56	58	77
	対前年比(%)	9.4	7.1	1.5	8.1	1.9	2.7	-3.9	-5.9	3.6	30.9
合計	販売量(百万m3)	512	529	524	513	509	491	483	494	519	583
	対前年比(%)	4.9	3.2	-1.0	-2.0	-0.8	-3.5	-1.8	2.4	5.0	12.3